

とうもろこし畑の畦間の
アメリカイヌホオズキ



散布前



散布4日後(7月1日)

手強い雑草が増えています。

畑地の防除困難な雑草にはやっぱりバサグランです。

とうもろこし畑にアメリカイヌホオズキやイチビが増えています。これらは、除草剤が効きにくいやっかいな雑草です。バサグラン液剤は、畑地の広葉雑草を的確に防除します。生育期処理の使いやすさと高い除草効果が好評のバサグラン液剤におまかせください。



オナモミ



スベリヒユ



シロザ



イヌタデ



スカシタゴボウ



ノボロギク

畑作の広葉雑草防除剤

BASF

バサグラン[®] 液剤

(ナトリウム塩)
®=BASF社の登録商標

BASF

We create chemistry

広い散布適期幅

雑草の発生揃りから3葉期前後に散布することにより安定した高い効果を発揮します。

畑地の広葉雑草に高い効果

イチビ、オナモミ、タデ類、ハコベ、シロザ、タネツケバナ、ナスナ、スカシタゴボウ、ノボロギク、スベリヒユ等、広範囲の広葉雑草に高い効果を発揮します。

雑草の生育期散布で高い効果

生育期の雑草に高い効果を示します。雑草の発生程度、生育状況を見てから散布が出来ますので、無駄がありません。

人畜、魚介類に安全

人畜毒性及び魚毒性は低く、通常の使用条件では使用時の安全性の高さはもちろん、環境への影響も少ない除草剤です。

適用作物と使用方法

平成15年9月の登録内容

*印は本剤及びベンタゾンを含む農薬の総使用回数

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当たり使用量		使用*回数	使用方法	適用地帯
			収穫前日数	薬量(ml)			
たまねぎ (移植栽培)	春播	移植後6月上旬まで (雑草の3~4葉期)	30日前まで	60~120	70~100	1回	雑草 茎葉 散布
	秋播	移植後たまねぎの生葉4葉期まで (雑草の3~4葉期)					
らっきょう	らっきょうの出芽後 (雑草の3~6葉期)	60日前まで	100~200				
いんげんまめ (大正金時)	いんげんまめの初生葉展開期~ 本葉抽出初期(雑草の2~3葉期)	—	50~70	北海道			
えんどうまめ	えんどうまめの3~6葉期 (雑草の3~6葉期)	70日前まで	100~200	全域			
さやえんどう	さやえんどうの3~6葉期 (雑草の3~6葉期)	40日前まで					
実えんどう	実えんどうの3~6葉期 (雑草の3~6葉期)	50日前まで	100~150				
とうもろこし 飼料用とうもろこし	とうもろこしの生育期 (雑草の3~6葉期)						
麦類 (小麦を除く)	麦類の生育期 (雑草の3~6葉期)	90日前まで	100~200				
小麦	小麦の生育期 (雑草の3~6葉期)	45日前まで					

使用上の注意事項

1. イネ科雑草に効果はありませんので、イネ科雑草の優占圃場での使用はひかえてください。またイネ科雑草が混在する場合は、これらに有効な除草剤との体系で使用してください。
2. 散布後に曇天、降雨日が長く続くと効果が劣ることがありますので、晴天時を見はからって散布してください。
3. 高温条件下では、薬害を生じやすいので異常高温下での散布はさけてください。
4. 重複散布は薬害のおそれがありますのでさけてください。また、周辺作物にかからないように注意してください。
5. いんげんまめに使用する際の注意
 - 大正金時以外に使用しないでください。
 - 葉枯れ、褐色症状の薬害を生じやすく、蒸散の盛んな高温乾燥条件下では薬害により減収することがありますので雑草害が予想される場合に限り、使用してください。
6. 直播栽培および苗床のたまねぎには、薬害を生じるおそれがありますので使用しないでください。
7. 本剤の使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

大地のめぐみ、まっすぐ人へ
SCC GROUP

 住友化学

住友化学株式会社

東京都中央区新112-27-1 / お客様相談室 ☎ 0120-677-088